

第3回 古文単語 | う～お行 【一問一答】

Q01 「うしろめたし」の意味を答えなさい。

ヒント：「後ろ目（後ろから見る目）」から。見守る不安感。

答え：

Q02 「うつくし」の意味を答えなさい。

ヒント：古文では主に小さいものへの愛しさ。現代語と異なり注意。

答え：

Q03 「うたてし」の意味を答えなさい。

ヒント：不快・嫌悪の感情を表す。

答え：

Q04 「うちつけなり」の意味を答えなさい。

ヒント：「うちつけ」に「なり」。前触れなくいきなりの意。

答え：

Q05 「おとなし」の意味を答えなさい。

ヒント：古文では「大人らしい」の意が中心。現代語と異なる。

答え：

Q06 「おこなひ」の意味を答えなさい。

ヒント：「行ふ」の名詞形。古文では主に宗教的実践を指す。

答え：

Q07 「おぼゆ」の意味を答えなさい。

ヒント：「思ふ」の自発・受け身形。自然と心に浮かぶ感じ。

答え：

Q08 「おほけなし」の意味を答えなさい。

ヒント：分を越えた行為への批判・謙遜に使う。

答え：

Q09 「をかし」の意味を答えなさい。

ヒント：「いとをかし」の形が頻出。清少納言が好んで使った語。

答え：

Q10 「おどろく」の意味を答えなさい。

ヒント：古文では「目覚める」の意味が重要！

答え：

【答え】

Q01:心配だ・気がかりだ・後ろ Q02:かわいらしい・愛らしい(Q03:情けない・嫌味(因縁)・道徳修行の態度(→唐菜)を自語(→PC)する大(真)の(0.5)身(鹿)